

## 5月号 病害虫防除

今年は、気温が高く推移し、果樹の生育や害虫の発生が早まる可能性があります。園内の状況をよく観察し、適期に病害虫対策が行えるように早めの準備を心がけましょう。

〈果樹類全般〉

○果樹カメムシ類

令和2年3月4日に佐賀県農業技術防除センターから発表された病害虫対策資料第15号によると、チャバネアオカメムシの越冬量は平年および前年より多く、また3～5月の気温は高いと予想されていることから、本年4月～8月上旬のチャバネアオカメムシの果樹園への飛来は平年より多く、早いと予想されています。

越冬成虫が多い年には、特にウメやモモでの被害が懸念されますので、園内の発生状況に注意し、本虫の発生を確認したら、早急に薬剤防除を行って下さい。

〈ハウスミカン〉

○ミカンハダニ

収穫2か月前を目安に、ダニコングフロアブル2,000倍やバロックフロアブル2,000倍などを散布します。完全着色期以降の園では、ダニエモンフロアブル4,000倍または粘着くん水剤500倍を散布します。散布ムラがないよう丁寧に散布してください。

○アザミウマ類

ハウス内への侵入を防ぐためにハウスサイドにアルミ蒸着シートや光反射シート織込ネットを設置しましょう。アザミウマの種類によって効果の高い薬剤が異なりますので(表1参照)、トラップ調査などにより種類の確認を行ってください。種類の判別方法がわからない場合は普及センター、JA、試験場などに問い合わせてください。

表1 ハウスミカンにおけるアザミウマ類防除薬剤

アザミウマの種類	薬剤名	IRAC <sup>※1</sup> コード	希釈倍率	収穫前日数	本剤の 使用回数
ミカンキイロアザミウマ 及びネギアザミウマ	ファインセーブフロアブル	—	2,000倍	7日前まで	2回以内
	ディアナWDG	5	10,000倍	前日まで	2回以内
	スピノエースフロアブル	5	4,000倍	7日前まで	2回以内
ミカンキイロアザミウマ	ウララ50DF <sup>※2</sup>	29	5,000倍	7日前まで	2回以内
	ダーズバンDF <sup>※3</sup>	1B	3,000倍	14日前まで	2回以内
	コテツフロアブル	13	2,000倍	前日まで	2回以内
ネギアザミウマ	ハチハチフロアブル	21A	2,000倍	前日まで	2回以内

※1 殺虫剤抵抗性対策委員会(IRAC)が定めた作用機構に基づく分類コード

(「—」はコード未設定のもの)

※2 「みかん」で登録有り

※3 「みかん(施設栽培)」で登録有り

<露地カンキツ>

○開花期前後の病害防除

満開期～落弁期は、灰色かび病、そうか病、黒星病の防除時期です。今年は表年傾向で着花が多いと予想されますので、灰色かび病の発生には特に注意が必要です。表2を参考に、落弁期には灰色かび病、黒点病、そうか病に対して防除を行います。灰色かび病が問題になる園や着花が多い園では、落弁期だけでなく、満開期にも灰色かび病の防除を行って下さい。灰色かび病は落弁期の花卉に発生するため、こまめに枝を揺するなどして花卉を除去することも効果的です。

表2 露地カンキツにおける開花期前後の防除

散布時期	対象病害	薬剤名	FRAC※ コード	備考
満開期	灰色かび病	フロンサイドSC	29	
		ストロビードライフロアブル	11	
		ナリアWDG	11+7	
		ファンタジスタ顆粒水和剤	11	
		フルーツセイバー	7	
		ナティーボフロアブル	3+11	
		パレード15フロアブル	7	
落弁期	そうか病	ストロビードライフロアブル	11	黒点病防除として加用する剤 ジマンダイセン水和剤 +ペンコゼブ水和剤 エムダイファー水和剤
	灰色かび病	ナリアWDG	11+7	
	黒点病	ファンタジスタ顆粒水和剤	11	
		フルーツセイバー	7	
		ナティーボフロアブル	3+11	
	そうか病 灰色かび病	パレード15フロアブル	7	

※殺菌剤耐性菌対策委員会(FRAC)が定めた作用機構に基づく分類コード

○チャノキイロアザミウマ

チャノキイロアザミウマは、5月頃から10月頃まで長期にわたって果実を加害します。発生が多い園では5月中下旬にアクタラ顆粒水溶剤2,000倍、アドマイヤーフロアブル2,000倍等を散布してください。

<ナシ>

○黒星病

摘果期以降はキノンドーフロアブル、ベルコートフロアブル、デランフロアブル等の予防剤を主体に散布します。なお、DMI剤耐性菌の発生を防止するため、5月上旬～6月中旬までは基本的にはDMI剤を使用しないのですが、黒星病の発生が園内で確認された場合にはDMI剤であるスコア顆粒水和剤4,000倍、アンビルフロアブル1,000倍等を直ちに散布してください。

また、1つの果そうに多数の果実が着果していると、薬剤散布の際に薬液の付着ムラが起

きやすくなるとともに、薬液や雨滴が乾きにくくなってしまいます。そのため、摘果作業を早めを実施して、病害が発生しにくい環境づくりに努めましょう。

トンネル栽培等で薬剤を散布せずにビニルを除去すると本病が多発するため、ビニル除去の直前または直後には必ず薬剤を散布して下さい。

#### ○ナシヒメシンクイ

ナシヒメシンクイ対策として、交信攪乱フェロモン剤を設置します。資材はコンフューザーNとナシヒメコンの2種類がありますが、害虫の発生状況により使用するフェロモン剤が異なるので、初めて使う場合は指導機関（JA、普及センター等）に相談してください。

また、フェロモン剤の効果は3~4ヵ月程度持続しますが、設置しても安心してはいけません。設置園では、交信攪乱の状況を把握するためにモニタートラップを設置するとともに、園外で交尾した雌成虫の産卵およびその幼虫による被害の有無を随時確認しましょう。

また、モモノゴマダラノメイガ等のようなフェロモン剤が効かない害虫による被害が発生する場合があります。そのため、ナシヒメシンクイの発生と合わせて園内を観察して、発生に応じて臨機防除を行ってください。特に、モモノゴマダラノメイガについても、モニタートラップを設置することは有効です。モニタートラップの設置方法が分からない場合には、指導機関（JA、普及センター等）に相談してください。

#### <ブドウ>

##### ○べと病

開花期前後からの防除を徹底します。近年、べと病が多発生して早期落葉する圃場が見られますので、発生に注意してください。べと病が多発する園では、落弁期~果粒小豆大期に浸透移行性の高いリドミルゴールドMZ 1,000倍やベトファイター顆粒水和剤 3,000倍、ゾーベック エニケード 5,000倍を散布します。これらの薬剤は、薬剤散布後に伸長した葉にも浸透移行するので、新梢伸長期の防除に効果的です。

##### ○晩腐病

露地ブドウなどで、昨年本病が発生したところでは特に防除を徹底します。落弁期から果粒小豆大期にアミスター10フロアブル 1,000倍等を散布します。散布ムラがないように果房にたっぷり散布すること、棚上からも散布することを心がけてください。ただし、効果の高い薬剤を散布しても、袋の止め口が緩いと雨滴ともに菌が袋内に侵入して感染してしまいます。袋の止め口は、雨滴が流入しないようにしっかりと締めてください。

##### ○チャノキイロアザミウマ

近年、本虫の発生による被害が多いため十分注意して下さい。アディオンフロアブル 1,000倍、スカウトフロアブル 2,000倍、ディアナWDG 5,000倍、ダントツ水溶剤 4,000倍等を散布します。特に、アディオンフロアブルは果粉の溶脱や果面の汚れが少なく、果実が肥大してからでも使用できます。

また、本虫は軟弱な葉で増殖しやすいので、副梢の摘芯を徹底するとともに、副梢に着生する2番花（果）房は見つけ次第剪除して下さい。

#### <カキ>

##### ○炭そ病

枝の病斑は非常に重要な伝染源なので、新梢での発生を確認した場合は（写真 1）、早急に取り除いてください。5月上旬にジマンダイセン水和剤 500 倍を散布し、その後、累積降雨量 150～200mm を目安に追加散布を行いましょう。樹の上部までたっぷり散布するよう心がけてください。



写真 1 新梢に形成された炭そ病の病斑

#### <キウイフルーツ>

##### ○灰色かび病

幼果に付着した花弁に灰色かび病が発生すると、落果したり、果面に傷がついたりします。落弁期には、ロブラール水和剤 1,500 倍などの灰色かび病の薬剤を丁寧に散布してください。

##### ○かいよう病

5月は葉の褐色斑（写真 2）や新梢の枯死（写真 3）が生じやすい時期となるため、園内を観察し、症状があれば早急に除去してください。切除した枝葉は伝染源となるため、土中に埋めるなど適切に処分して下さい。切除に使用した器具は 70% エタノール、0.02% 次亜塩素酸ナトリウム液で消毒します。

防除は、コサイド 3000 2,000 倍（クレフノン 200 倍加用）またはアグレプト水和剤 1,000 倍、カスミン液剤 400 倍等を 6 月まで定期的に（1 回/1 ヶ月）散布します。ただし、品種によって使える薬剤が異なりますので、暦や関係機関の指導に従って防除薬剤を選択して下さい。

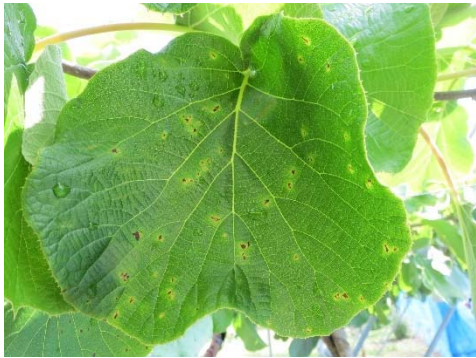


写真2 葉の褐色斑



写真3 新梢の枯死

○クワシロカイガラムシ

5月、クワシロカイガラムシ重要な防除時期です。アプロード水和剤 1,000 倍やスプラサイド水和剤 1,500 倍を散布ムラがないよう、丁寧に散布してください。